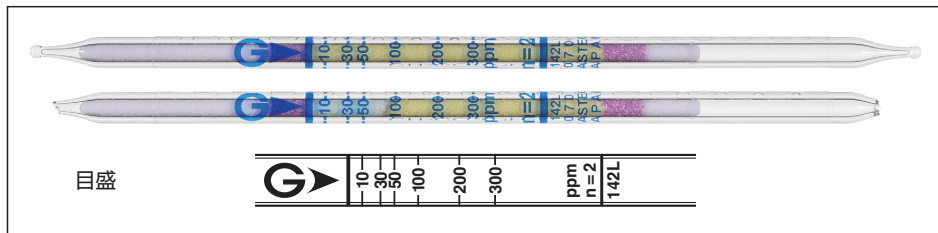


# 酢酸ブチル $\text{CH}_3\text{CO}_2(\text{CH}_2)_3\text{CH}_3$ ( $\text{CH}_3\text{CO}_2\text{C}_4\text{H}_9$ )

No.142L

Butyl acetate



## 仕 様

測定範囲	10 ~ 300 ppm
吸引回数	2回(基準) (200mL)
係 数	1
測定所要時間	3分

検知限度： 2 ppm (2回吸引)

変 色： 黄色 → 黒褐色 (数分後淡青色に変色)

温・湿度補正： 温度

有効期間： 24 か月

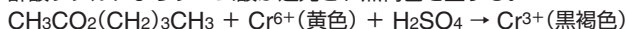
変動係数：

G	CV=10%
	目盛範囲

(CV: 変動係数 =  $\sigma$ : 標準偏差 ÷ 平均値 × 100)

## 反応原理

酢酸ブチルによりクロム酸が還元され黒褐色を呈する。



## 干渉ガス

ガ ス 名	共存濃度	干 渉	単独の場合
アルコール類 (メタノール)		+	5ppm 以上で淡青色に変色
ケトン類 (アセトン)		+	10ppm 以上で黒褐色に変色
エステル類 (酢酸メチル)		+	30ppm 以上で黒褐色に変色
芳香族炭化水素 (ベンゼン)		影響しない(検知剤未変色部分が淡褐色に変色)	30ppm 以上で全層淡褐色に変色
芳香族炭化水素 (トルエン)		+	1ppm 以上で黒褐色に変色

## この検知管で測定できる他のガス

ガ ス 名	換算方法	吸引回数	測定範囲
アクリル酸イソブチル	係数: 0.55	2	5.5 ~ 165 ppm
アクリル酸ブチル	係数: 0.7	2	7 ~ 210 ppm
ジエチルケトン	スケール	2	5 ~ 513 ppm

## 校正用ガス

ガス拡散管法